

## 東京都立荒川工業高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科・科目・単位数    電子科・課題研究・3単位  
 対象学年・組        3年C組  
 使用教科書         なし  
 使用教材            各課題研究に有用な参考書類

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 学期	4 ・ 5 月	オリエンテーションテーマ決定	課題研究の報告書作成および提出方法・管理について理解する。 課題研究のテーマを設定し作業スケジュールを策定する。	取組 思考 レポート 15
	6 月 ・ 7 月	作品製作 職業資格の取得 調査・研究・実験	学んできた学習成果を活用できる。 課題解決の過程で「計画→実行→評価→改善」などの評価サイクルなどについても理解する。 自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決しようとする資質や能力や態度を身につける。	技能 思考 レポート 9
			学んできた学習成果を活用できる。 課題解決の過程で「計画→実行→評価→改善」などの評価サイクルなどについても理解する。 自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決しようとする資質や能力や態度を身につける。	技能 思考 レポート 9
2 学期	9 月	作品製作 職業資格の取得 調査・研究・実験	学んできた学習成果を活用できる。 課題解決の過程で「計画→実行→評価→改善」などの評価サイクルなどについても理解する。 自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決しようとする資質や能力や態度を身につける。	技能 思考 レポート 12
	1 0 月	作品製作 職業資格の取得 調査・研究・実験	学んできた学習成果を活用できる。 課題解決の過程で「計画→実行→評価→改善」などの評価サイクルなどについても理解する。 自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決しようとする資質や能力や態度を身につける。	技能 思考 レポート 9
	1 1 月	作品製作 職業資格の取得 調査・研究・実験	学んできた学習成果を活用できる。 課題解決の過程で「計画→実行→評価→改善」などの評価サイクルなどについても理解する。 自分で課題を見付け、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をよりよく解決しようとする資質や能力や態度を身につける。	技能 思考 レポート 12
	1 2 月	発表準備	学んできた学習成果を活用できる。 パワーポイントを利用して課題研究発表資料を作成できる。	思考 取組 3
	3 学期	1 月	課題研究発表	パワーポイントを利用して課題研究発表することができる。 他人の発表を聞き考察することができる。 課題研究のまとめを報告書としてまとめることができる。